

# Annual Report 2004

医療法人社団 安藤眼科医院

<http://www.andoganka.com>

[e-mail:andoeye@yf7.so.net.ne.jp](mailto:andoeye@yf7.so.net.ne.jp)

あけましておめでとうございます。2005年を始めるにあたり、2004年の Annual Report を作りました。

去年は春に勤務医が一人交代し、新しい雰囲気が生まれました。同時にスタッフの入れ替わりもあり、9人の新人を向かえ、慣れない中にも真剣な取り組みで活気がよみがえってきました。またさらに12月から9人が研修に入っています。新しい風が次々に吹き込むことは大変喜ばしいことです。8月から待望の麻酔科専門医の手術立会いをお願いできるようになりました。手術中患者さんの全身状態に神経を使わなくてすむようになったのはどんなに幸せかわかりません。

2年ほど前から症例数が増えてきた硝子体手術ですが、樋田哲夫教授の手術に加え、新たに門之園一明先生のご指導を仰ぎ、更にレベルアップすることができました。白内障手術症例も増えておりますが、手術症例数が増えることはスタッフの負担も多大なものであることから、診療体制、役割分担や人員配置の工夫、適正な人員確保などが私に課せられた課題だと思っております。ぎりぎりの我慢で付き合ってくれるスタッフや器械メンテナンスや手術立会いで協力してくださるメーカーの方々にもいつも感謝しています。

来年は Phakic IOL（有水晶体眼内レンズ）に取り組みたいと思っています。LASIK を中心とする屈折矯正手術を始めて4年たち、LASIK では対応できない症例が気になってたまりません。この手術を提供できることで幸せになれる患者さんが一人でも増えればと思っています。また、白内障手術では MICS（極小切開白内障手術）に取り掛かりたいと思います。そして 2mm 弱の切開創から挿入できる IOL も手に入れたと思っています。

日ごろのご指導に感謝し、今年もまたよろしくお願い申し上げます。

2005年1月

安藤 展代

## 2004 年を振り返って

安藤一郎

私にとって、2004 年は硝子体手術の年とっていいくらい、たくさん勉強することになりました。杏林大学樋田教授や、横浜市立大学門之園先生には言い尽くせないくらい教えていただき、大変勉強になりました。あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

振り返ってみれば、硝子体手術の症例数は去年の倍となり、さらに来年に待機している患者様もその手術組みにすでに苦勞するほど増加しています。ぶかぶかに剥れてしまっていた網膜がびったりついていることを確認できたり、静脈の閉塞した症例が、手術後気持ちいいほどに出血がひいていくのを見たときなどは、思わず患者様の前でニコニコしてしまいます。そんなことができているのは、遅くまでつきあっていたいただいたスタッフの全面的な協力、機械メーカー様のお立会いがあつてこそだと思っています。ありがとうございました。

一方、治療を進めていくと、いろいろな予想していなかった問題や限界も出てきました。まず、第一に手術を含めた診療体制の限界です。このまま進めていくと、疲労でスタッフが病気になってしまうのではと思うほど、すでにぎりぎりの状態になっていることも事実です。スタッフの人数の増加、配置、体制の見直し、それらがすべて整って初めて患者様に本物の治療を提供できると考えています。

第2に、この手術が扱う疾患が、私たちが今まで多く手がけてきていた白内障や屈折矯正などの手術と違って、もともと予後の悪い疾患であるがために起こる問題です。「手術翌日にはよく見えるようになっていく。」患者様の私たち眼科医院にいただいているそのような印象とはうらはらに、これらの疾患を扱う以上、どうしても期待したほどよくならないことも起こってまいります。現段階では、手術により、失明を防ぐことや、現状を維持することが最大の目的になってしまう場合がまだまだ多く、治療そのものに限界があるといえます。また、侵襲の大きい手術だけにひとたび合併症が起ると、非常に難しい状況になってしまうことも事実です。順調に経過しているにもかかわらず、手術後に患者様が失望したり戸惑いなどを感じることはないよう、私たちはますます慎重に事前の説明を見直し、しかし、手術のタイミングを逃さないように、どのように上手に伝えていくかを改めて考えていかなければならなくなりました。

第3に治療方法の変化への対応です。ここ数年のうちに硝子体手術の周辺は大きく変化してきています。たとえば、ステロイドの球後注射や硝子体内注射、PDT、RON、シートミーなどの治療方法の変化です。また、顕微鏡そのものの性能がよくなってきているのに加え、内視鏡によるもの、スリット光や前置レンズを使った顕微鏡からの直接照明、25G による手術など、さまざまな新しい治療機器の進歩がめざましく変わってきています。そのなかには、登場したときは一見いいようにみえたものの、症例数の増加に伴い、経過を見ていくうちにいろいろな問題も浮かび上がってきているものもあるようです。これらを、患者様にどのように説明し、治療を進めていったらいいのかは慎重に考えていかなければならないと思います。また、逆に、いいものは、今までの既成概念にとらわれず、私たちが変化して順応していかなければならないところももちろんあると思われまます。

今後も、私は、自分の技量を冷静に判断しながら手術適応を考え、問題のあるものは、躊躇することなく、経験のある指導者をお願いするという肝に銘じなければなりません。これらの問題を一つ一つ克服しながら、患者様本位の治療を充実していくべく来年も努力をおこたらないようにしていくつもりです。来年も、樋田教授、門之園先生をはじめ、多くの方々にお世話になることと思いますが、どうぞよろしくご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

## 今年の思い出

- 1月16日 永田眼科 黒田真一郎先生による緑内障手術及び外来
- 1月21日 小田原クリニックガス警報装置取付：相原興業
- 1月30日～2月1日 日本眼科手術学会（東京）：安藤展代 安藤一郎 杉本 敬
- 2月4日 樋田哲夫教授による硝子体手術及び外来
- 2月16日 新入職員（9名）研修開始：さあがんばりましょう
- 2月21日～22日 硝子体手術講習会：安藤一郎
- 2月28日～29日 第1回 ODAIBA BASIC CLINICAL OPHTHALMOLOGY SERIES  
：安藤展代 安藤一郎
- 3月5日～7日 日本白内障学会（千葉）：杉本 敬
- 3月10日 松田町眼科講話（松田町健康福祉センター）：安藤展代
- 3月12日 メニコン コンタクトレンズ折込チラシ18,000枚配布
- 3月19日 歓送迎会「なだ万茶寮」
- 3月23日 (株)ニデック エキシマレーザーバキューム設置
- 3月31日 杉本 敬先生 藤間章人さん 岸 義久さん 前園久美子さん 近藤瑞穂さん  
大野智子さん 佐藤可奈さん 退職：元気でね
- 4月1日 平井香織先生着任：ブラボー  
門之園一明先生による硝子体手術及び外来
- 4月～6月 平成16年学校検診  
安藤展代 大井高校  
大井小学校 上大井小学校  
安藤一郎 吉田島農林高校  
松田中学校 寄中学校 中井中学校  
松田小学校 寄小学校 中村小学校 井之口小学校  
松田第1幼稚園 松田第2幼稚園 寄幼稚園  
平井香織 湘光中学校  
相和小学校  
相和幼稚園 大井幼稚園 大井第2幼稚園
- 4月15日～18日 日本眼科学会（東京）：安藤展代 安藤一郎 平井香織
- 4月30日～5月8日 ASCRS 米国白内障・屈折手術会議（サンディエゴ）：安藤一郎
- 5月10日 エルマン高周波メス「サージトロン EMC」購入
- 5月13日 門之園一明先生による硝子体手術及び外来
- 5月14日 講演会『理想のスタッフ像とは』参天製薬 眼科経営研究所 土屋浩之様
- 5月26日 樋田哲夫教授による硝子体手術及び外来
- 6月4日 βの会：安藤展代 安藤一郎
- 6月10日 門之園一明先生による硝子体手術及び外来
- 6月18日～19日 日本弱視斜視学会（沖縄）：安藤一郎
- 6月25日～27日 日本眼内レンズ屈折手術学会（福岡）：安藤展代 平井香織
- 6月30日 日本光電半自動除細動器「カルジオライフ」購入

- 7月3日 TSV25 ゲージフォーラム：安藤一郎 平井香織
- 7月9日～11日 スリーサムイン札幌（北海道）：安藤一郎
- 7月15日 門之園一明先生による硝子体手術及び外来
- 7月18日～19日 中国・四国眼科学会（高知）：平井香織
- 7月20日 AMO ソブリン超音波発振ソフトウェア‘ホワイトスターVer6’購入
- 7月26日 ツァイス光凝固装置‘ビズラス 532S’購入
- 8月3日 手術見学 新城眼科 荻野誠周先生の手術を見学：安藤一郎  
除細動器講習会（開成町福社会館）：安藤展代 井上拓己 加藤晃仁
- 8月5日～7日 CAOS の会：安藤展代 平井香織 加藤晃仁  
5日 井上眼科病院（東京）：平井香織  
6日 小沢眼科内科病院（水戸）：安藤展代 加藤晃仁  
7日 高田眼科（筑波）：安藤展代
- 8月10日・12日 麻酔科医勤務開始  
古谷 実先生 加藤 彩先生 ありがとうございます。
- 9月10日 高度管理医療機器販売業説明会（小田原）：安藤展代 安藤一郎 井上拓己
- 9月11日～12日 日本眼光学学会（横浜）：安藤一郎
- 9月16日 門之園一明先生による硝子体手術及び外来
- 9月13日～24日 『紅白饅頭』配布：80歳以上の来院患者様に長寿お祝いのお饅頭を配布した
- 9月17日～27日 ESCRS 欧州白内障・屈折手術学会（パリ）：安藤展代
- 9月21日 テルモ シリンジポンプ‘TE-331S1N’購入
- 9月24日 山口 純さん結婚 おめでとうございます！
- 10月2日～3日 (株)ニデック エキシマレーザーユーザーズミーティング（箱根）  
安藤展代 井上拓己 加藤晃仁
- 10月6日 樋田哲夫教授による硝子体手術及び外来
- 10月15日 『ガチフロ』勉強会 千寿製薬 金子 昇様
- 10月22日～27日 AAO 米国眼科学会議（ニューオリンズ）：平井香織
- 10月25日 ツァイス 双眼倒像（光凝固装置付属） ‘ヘッドオフサルモ’購入
- 11月10日～15日 手術室自動ドア修理・改修及び手術室消毒：ワコーコーポレーション
- 11月11日～14日 日本臨床眼科学会（東京）：安藤展代 安藤一郎 平井香織 井上拓己  
加藤晃仁 山口 純
- 11月11日 藤間（久保寺）希恵さん結婚 おめでとうございます！
- 11月19日 あさぎり病院（兵庫）藤原りつ子先生 来院
- 11月21日 パーフルオロン適性使用講習会：安藤一郎
- 11月29日 ソニー‘2ピース 3CCD カラービデオカメラセット’購入
- 11月30日 ORT 柏木由紀夫さん 退職：お疲れ様でした
- 12月2日 門之園一明先生による硝子体手術及び外来
- 12月3日～5日 日本網膜硝子体学会(前橋):安藤一郎
- 12月6日 新入職員（9名）研修開始
- 12月8日 杉浦眼科見学（富士）：安藤展代

- 12月9日 湘西眼科医会臨床フォーラム 改正薬事法とコンタクトレンズ販売（厚木）  
安藤展代 安藤一郎 井上拓巳
- 12月11日 永田眼科手術研究会（奈良）：安藤展代 安藤 浩
- 12月18日 新入職員写真撮影会：さあ、かわいく写りましょう、ネームプレートは笑顔で  
忘年会：BALI MODERN AURA

## 今年行われた手術

白内障手術	1354 眼
緑内障手術	41 眼
網膜硝子体手術	69 眼
外眼手術	130 眼
LASIK	186 眼
PTK	10 眼
ENHANNCE	10 眼

## ひとみスッキリ号（無料送迎車）の動き

平成16年1月5日～12月17日までに‘ひとみスッキリ号’を利用した患者様  
1,415人（延べ患者様数） 月平均118人  
平成15年9月15日～平成16年12月17日までに‘ひとみスッキリ号’を利用した患者数  
1,871人（延べ患者様数） 月平均117人

### 主な送迎場所

- ・安藤眼科医院松田本院～安藤眼科医院小田原クリニック
  - ・足柄上郡松田町寄地区
  - ・足柄上郡山北町中川地区・清水地区
- ほか小田原市・松田町・山北町・大井町・開成町・中井町全域

### スタッフ

常勤医：	安藤展代	安藤一郎	平井香織			
看護師：	井上拓己	原理恵子	北村幸子	金田浩子	神保百合子	甲斐智美
視能訓練師：	山口 純	加藤利枝				
検査：	鈴木智子	藤間希恵	田部雅美	高橋京子	近藤景子	角津知佳
事務：	加藤晃仁	佐藤絵美	田場川愛	川畑琴代	野地真弓	山口恵子
	大塚寛子	上原 薫	八木奈緒子	野崎友希	工藤可奈	飯山百合子
	小寺弥生	加藤明子	前場重治	秋山真一郎		
研修中：	伊東淳子	水戸那奈	青木理紗	小林里奈	高橋美香	橘川富美恵
	内藤千英	藤江理紗				